



広報 つがる

2011
1月号
No.109

●市の人口と世帯数(平成22年12月21現在)・人口37,319人(男17,712人・女19,607人)・世帯数13,517世帯



輝かしい1年を願って

木造地区の木作町内会(白戸英行会長)が三新田神社に大しめ縄と三十三俵を奉納し、五穀豊穡、無病息災を祈願しました。

平成23年が皆様にとってすばらしい1年でありますように。

子どもの成育環境向上を推進 中学生までの医療費無料化

明けましておめでとうございませう。

皆様には、健やかに新春をお迎えることとお喜び申し上げます。

旧年中、皆様からの温かいご理解とご協力を賜り、市政運営を進めることができましたことに、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、記録的な猛暑がもたらした農産物への高温障害は、農業が疲弊しているなか、農家を更なる苦境へと追い込むこととなり、特に稲作農家は、これからの農業経営に強い不安を抱えていることに、大変憂慮しております。

基幹産業が農業である本市は、農家経営を支えるべく再生産に向けた融資の利子補給、種子助成などの支援を速やかに実施いたしました。また、競争力の強化に向けた農産物のブランド化いわゆる「つがるブランド」に取り組んで参りました。

こうした状況のなか、わが国政府は、例外なき関税撤廃を原則とするTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加問題について「関係国との協議開始」の方針を決定しております。

TPPに参加することとなった場合には、農業はもとより、その関連産業を含めた地域産業に多大

な影響を及ぼすことが予測され、本市の産業・経済も計り知れない打撃を受けることとなります。

食料の自給率向上、国際化に対応できる競争力の強化、戸別所得補償制度による農家所得の安定など重要な課題について、実効性のある対策を講ずることなく、拙速な判断のもと参加することには強い懸念を抱くとともに、国土や環境の保全、食料の安全保障の面からも農業を犠牲にしてはならないと考えております。

東北新幹線が全線開業となり、首都圏との交流が、より一層拡大し、産業、経済、文化活動など多方面にわたり多大な効果が得られるものと期待しております。この機会を地域経済活性化の大きなチャンスと捉え、本市の自然や食文化、伝統文化などの中から選定した22の「つがるの宝」と「つがるブランド」を県内外へ広く発信するなど、さまざまな施策を展開して参る所存であります。

本市を舞台に、つがる市フィルムコミッションが撮影、制作したショートムービー「けの汁」もまもなく公開される予定であり、新たな観光客の掘り起こしなど誘客に繋がるものと期待しております。さて、市政の進むべき方向性を導き出し、主要施策などを定めた

「つがる市総合計画」が策定して5年経過したことから、今後の市政運営の指標として、後期計画の策定を進めております。

市民と共につくる市政を念頭に、新たな成長戦略を描くことで、これまで進めてきた市民主体のまちづくりを次の段階へ発展させて参ります。

本市の課題の一つである財政の健全化につきましても、就任直後から次世代に負担を残さないよう、財政規律を保った市政運営に努めて参りました。その結果、第1次行政改革の5年間で、職員110名の削減などにより37億円以上の経費縮減を達成しており、今後5年間に於いても、第2次行政改革を実施することで、引き続き財政の健全化に努めて参る所存であります。

安心・快適・やさしいまちづくりへの取り組みでは、自治組織の活動に必要な備品等の整備や集会施設の改修等に要する経費を助成することで、自治会活動を支援し、また、従前より取り組んで参りました、教育環境の整備として、現在向陽小学校の校舎、体育館の全面改築を進め、本年12月の校舎完成をめざしております。

児童福祉施策につきましては、現行の乳幼児医療費給付制度に加

え、本市独自の子育て支援事業として、本年4月から医療費全額助成（医療費無料化）の対象を小・中学生まで拡大し、生活の安定と子どもの成育環境の向上を推進して参ります。

この他、成人病センターの診療所への移行、雇用対策など課題が山積しており、今後も継続的な課題の解決と重点施策に積極的に取り組んで参ります。

何よりも市民が、笑顔にあふれる生活ができるよう、また、このまちに住んでいることに幸せを感じ誇りと希望が持てるよう、全力で臨む所存でありますので、より一層のご支援とご協力をお願いするとともに皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新春のご挨拶いたします。

つがる市長

福島弘芳

Fukushima Hiroyoshi



さらなる議会の飛躍をめざして

迎春

2011年

年頭あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

平成23年の年頭にあたり、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

市民の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと存じます。

また、日頃から市政の推進と市議会活動に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、いまだ景気が低迷し厳しい経済情勢が続くなか、夏の猛暑により、農作物に高温障害による品質の低下などの被害が発生いたしました。特に米においては、収量減や等級低下を招き、加えて、米価が下落したことにより、農家経営では販売収入の減少となり、本市の基幹産業である農業経営に大きな痛手となった年でありました。そういう状況を踏まえて、市議会といたしましては、市当局に対しまして被害農家への市独自支援策を推し進めるよう働きかけ、種子助成及び農業再生産資金に関わる利子助成事業を実施する運び

となりました。

県に対しましては、平成23年度から本格実施される「戸別所得補償制度」について、早期の制度確立に向けて国に働きかけしていただくことと、米の販路拡大に積極的に取り組みしていただくよう要望したところであります。

このような中で、国においてはTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の協議に参加を検討することを表明いたしました。この協定に参加することになれば、国内の農業経営に大きな影響を与えることから、本市議会といたしましては、参加交渉に反対する旨の意見書を国に提出したところであります。

また、本市の財政状況も厳しさを増していることから、基地交付金等の増額に向けて、国に対し要望活動を行なったところであります。

本市の重点施策であるブランド化推進のため、メロン・スイカ及びリンゴの販路拡張のため、市長とともに東京、大阪、名古屋等の

販売促進の店頭に立ち、農産物を主力に「つがるブランド」を紹介しているところでございます。

東北新幹線全線開業に伴い、本県への観光交流人口が増加するものと思われることから、今まで「つがるブランド」を発信し続けてきたことの成果が、本市への観光・経済面につながってくれることを期待しているところであります。

教育行政においては、向陽小学校舎も本年12月に完成する予定であり、次代を担う子どもを育成するための教育環境が確実に進んでおります。

さて、我々議員の任期も、本年2月10日までとなりました。この4年間、私も市議会は、市の将来像である「郷土の特性を活かした誇りのもてるまち」「人間（ひと）を尊重し、思いやりと優しさにあふれるまち」「市民の知恵と力

で創る活力のあるまち」の実現に向けて、本市の重要な方針や条例、予算などを議決するなど、議会の監視機能を十分に発揮し、市民の福祉向上に努めて参りました。残された短い期間ではありますが、任期満了まで、精一杯職責を果たす所存であります。

市民の皆様には、今後とも引き続き、市議会活動に対しご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が市民の皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

つがる市議会議長

今 彰造

Kon Shozo



東北新幹線全線開業

新青森駅・木造駅・陸奥森田駅で歓迎イベント



多くの乗客を乗せ新青森駅に到着した新幹線「はやて」



木造駅で歓迎の演奏を披露する縄文荒吐会

ディーゼルエンジンと蓄電池を組み合わせ電気モーターを使って車両を走らせる「リゾートしらかみ青池ハイブリッド」。騒音の軽減や窒素酸化物の排出量削減を実現。4両編成で定員154人。青森・秋田間を1日1往復運行し、本市では木造駅、陸奥森田駅に停車する



12月4日、東北新幹線が全線開業し、新青森駅、木造駅、陸奥森田駅でつがる市の歓迎イベントが行われました。木造駅では縄文荒吐会、陸奥森田駅では知求群会がつがるちゃんと一緒に横断幕を掲げ、新幹線開業に合わせて導入された新型リゾート列車「リゾートしらかみ青池ハイブリッド」の乗客を歓迎しました。また、車内では福島市長はじめ東北新幹線全線開業つがる市活性化協議会のメンバー11人が乗客一人一人に観光パンフレットなどを配布し、つがる市のPRを行いました。



リゾートしらかみの車内で市のPRをする福島市長



つがるちゃんのクリアファイルも乗客に配布



新 青森駅では県内の安全・安心な農林水産物などを直売する「うまし たのし 青森正直市」が開かれ、つがる市も特産品ブースを出店。観光客らがリングゴや加工品などを買い求めていました。また、駅前広場ではつがるちゃんが大人気。親子連れらが記念写真を撮るうと長蛇の列ができていました。

新幹線全線開業を契機に今後、首都圏との交流がより一層拡大し、つがる市にも県内外からの観光客の増加が期待されます。

2010年12月4日、大勢の人で賑わった新幹線開業日の新青森駅



「うまし たのし 青森正直市」でのつがる市の物産販売



観光客との記念撮影に大忙しのつがるちゃん



陸奥森田駅では知求群会の子どもたちがリゾートしらかみの乗客を笑顔で歓迎

商工会青年部がCM大賞受賞 「しゃこちゃんが動き出す！」

地元の魅力をPRするCM作品の制作を競う青森朝日放送主催の「第10回ふるさと自慢わがまちCM大賞」でつがる市商工会青年部（奈良信幸部長）が制作した「つがる市遮光器土偶発動計画」が見事大賞に輝きました。

作品は、JR木造駅の高さ17mの遮光器土偶のモニュメントが動き出すという内容。CMには青年部のメンバーが出演し、企画から撮影、編集まで約半年かけて完成させました。

12月1日、制作に携わったメンバーの代表4人が市役所を訪れ、栄えある大賞受賞を福島市長に報告しました。4人は受賞の喜びや制作の苦労話などを披露。監督を務めた坂本憲彦さんは「遮光器土偶が動き出す所が見所。CMを見て少しでもつがる市にお客さんが来て観光に役立てれば」と話していました。受賞作品は今年東北6県で放映される予定です。



左から三橋輝規さん、坂本憲彦さん、福島市長、奈良信幸さん、岩川進也さん

つがる女性加工部の地産地消活動が「攻めの農林水産賞」受賞



優秀賞を受賞する竹内きよゑさん

農林水産の分野において「攻め」の姿勢で新たな試みや創意工夫で収益性をアップさせた県内の団体を表彰する「意欲溢れる攻めの農林水産賞」につがる女性加工部会（竹内きよゑ部長）が優秀賞を受賞しました。

同会は平成9年から地元の野菜を使った漬け物づくりに取り組み、年々販路を拡大し販売額も増加。地元の食材を使った漬け物や加工品による地場農産物の付加価値向上はもとより、世代を超えて愛される味への創意工夫で郷土料理の伝承に大きく寄与している点が評価されました。

11月12日、県総合社会教育センターで表彰を受けた竹内さんは「皆様のおかげだと心より感謝しています。後継者に技術を伝承しながら地産地消の拠点となるようさらにがんばります」とあいさつしました。

大盛況！つがる市農産物フェア

つがる市産の農産物や加工品などを販売する市農産物フェアが11月21日、木造体育センターで開催され、会場には約5000人の買い物客らが訪れました。

会場には、農協、産直施設、女性グループなどの団体が出店し、ナガイモ、ゴボウ、ハクサイなどの新鮮な野菜やドーナツ、もち、豆腐、味噌などさまざまな加工品が販売されていました。

また、多彩なイベントも行われ、つがーるちゃんとのじゃんけんゲームや豪華商品が当たる抽選会には、長蛇の列ができていました。また、つきたてのお餅の入ったおしるこや市産の野菜を使った豚汁がそれぞれ400食振る舞われ、来場者は地元の農産物の味を楽しんでいました。

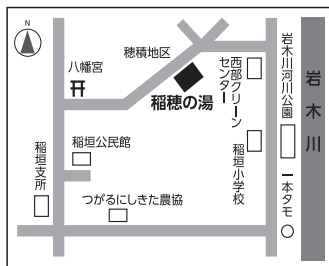


つがーるちゃんとのじゃんけんゲームは子どもたちに大人気

健康増進施設「稲穂の湯」 オープン

健康増進と交流促進を目的とした、つがる市健康増進施設「稲穂の湯」が12月24日、稲垣町穂積地区にオープンしました。営業時間等は下記のとおりです。お気軽にご利用ください。

- ◎入浴時間 午前8時から午後9時まで
(12月31日は午前8時から午後6時まで)
- ◎休日 毎月第4月曜日、1月1日
- ◎料金 12歳以上………320円
6歳以上12歳未満…150円
6歳未満………60円
回数券…10回分の料金で13枚
(イベント等特別時は15枚)
- ◎駐車場 大型2台、普通車34台
- ◎電話 0173-46-2020



越後谷君が全日本小学生相撲優勝大会で第3位



メダルをさげ賞状を手にする越後谷知樹君（中央）

第23回全日本小学生相撲優勝大会に青森県代表として出場した越後谷知樹君（瑞穂小6年）が、第3位の成績を収め、12月9日、市役所を訪れ福島市長に喜びを報告しました。

同大会は12月5日、東京・両国国技館で行われ、小学校6年生の部には全国各県から33人が出場。初戦から得意の押し相撲で勝ち進みましたが、準決勝で佐藤淳志君（石川県代表）を攻め切れず、押し出しで敗れました。

越後谷君は「優勝できなかったのは悔しかったけど、全国で3位になれたので良かった。中学校に行っても相撲を続けたい」と話していました。

災害犠牲者を出さない地域づくりを学ぶ

県と市が主催する防災シンポジウムが12月10日、生涯学習交流センター「松の館」で開催され、自治会や消防団、婦人防火クラブなどの防災関係者らが講演会やワークショップを通じて自然災害で犠牲者を出さない地域づくりについて学びました。

講演会には約200人が参加し、講師の片田敏孝群馬大学大学院教授が「犠牲者をゼロにするためには、行政主導の防災対応には限界がある。住民個々が自分や家族の命、地域の安全を守るという内発的な自助の意識を持つことが必要」と話していました。

ワークショップでは「災害に強い地域のあり方を考える」をテーマに参加者31人が4班に分かれ、災害時要援護者対策などについて話し合い「自治組織との連携」「普段からの声かけや見守りが必要」などの改善策が出され、地域防災への意識を高めていました。



グループ検討で意見交換するワークショップ参加者

スポーツを通して健康と交流を

市民スポーツ大会

今年度の市民スポーツ大会が10月から12月にかけて市内各地の運動施設で開催され、7競技（ニチレクボール、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ソフトバレーボール、バドミントン、卓球、バスケットボール）に約520人が参加しました。参加者たちはレクリエーションスポーツを通じて世代を超えての交流試合や白熱した試合を繰り広げ、心地よい汗を流し、親睦を深めていました。



ニチレクボール

稲垣体育館／10月16日(土)

第1位 もみじ 第2位 派立 第3位 青空・昔の若者

ソフトバレーボール

稲垣体育館、稲垣体育センター／10月24日(日)

●男女混合の部

- 第1位 シャコちゃん
- 第2位 チーム家調
- 第3位 いながきクラブ・つが〜るちゃん

●男子の部

- 第1位 男塾
- 第2位 チーム花田
- 第3位 ポケットティッシュ・稲中排球部

●女子の部

- 第1位 SYU-JI-ーズ
- 第2位 ミックス
- 第3位 森田クラブ・メロン倶楽部

●小学高学年の部

- 第1位 ストロベリー
- 第2位 穂波B
- 第3位 ポッキー・穂波A

●小学高学年の部

- 第1位 いながきドラゴン
- 第2位 穂波C
- 第3位 ファイトつがる



バドミントン

柏総合体育センター／10月31日(日)

●一般男子の部

- 第1位 葛西卓真&長谷川良之
- 第2位 葛西 裕&川浪 松衛
- 第3位 尾崎恭平&福田慎太郎

●一般女子の部

- 第1位 小笠原梢&高橋あかね
- 第2位 新岡加菜&蝦名弥佳子
- 第3位 岩佐菜穂子&高橋留美子

●初心者の部

- 第1位 竹鼻孝一&竹鼻 笑
- 第2位 神 勇&山谷亜矢子
- 第3位 栗林輝夫&外崎 誠

●中学生の部

- 第1位 木村綾香&三橋みずき
- 第2位 菊地留奈&石岡比奈
- 第3位 平田小春&田村望美





バスケットボール

木造中学校体育館／12月5日(日)

- 第1位 きらら
- 第2位 チームうの
- 第3位 マドリード
ヒラカワ事務器



ゲートボール

柏体育センター
多目的運動場
10月24日(日)

- 第1位 松田チーム
- 第2位 藤本松夫チーム
- 第3位 葛西チーム



グラウンドゴルフ

みどり公園／10月17日(日)

- 愛好者
 - 第1位 杉野森登志子
 - 第2位 黒滝 ミツ
 - 第3位 愛沢 尹昭
- 初心者
 - 第1位 柴谷 松雄
 - 第2位 川村 良子
 - 第3位 片山 徳明



卓球 穂波小学校体育館／11月14日(日)

- 小学生男子シングルス
 - 第1位 新岡 晃
 - 第2位 長谷川泰道
 - 第3位 長内大樹・木村光耀
- 小学生男子団体
 - 第1位 穂波B
 - 第2位 穂波A
 - 第3位 瑞穂B・向陽A
- 小学生女子シングルス
 - 第1位 今岡利佳
 - 第2位 京谷愛希
 - 第3位 豊沢日乃梨・山本玲可
- 小学校女子団体
 - 第1位 向陽A
 - 第2位 穂波A
 - 第3位 穂波B・瑞穂A

- 一般シングルス
 - 第1位 山本
 - 第2位 藤本
 - 第3位 白川・生田

- 一般ダブルス
 - 第1位 藤本&工藤
 - 第2位 白川&松本
 - 第3位 山本&斉藤
新岡&一戸

- 一般団体
 - 第1位 悟空クラブA
 - 第2位 悟空クラブB
 - 第3位 卓球協会
木造中学校

- ラージボール男子シングルス
 - 第1位 山内富裕
 - 第2位 藤田節男
 - 第3位 山谷長七
- ラージボール女子シングルス
 - 第1位 米谷隆子
 - 第2位 木村協子
 - 第3位 石岡和子
- ラージボールダブルス
 - 第1位 山内&成田
 - 第2位 藤田&米谷
 - 第3位 山谷&木村
- ラージボール団体
 - 第1位 木造卓球倶楽部A
 - 第2位 フレンドパーク
 - 第3位 木造卓球倶楽部B



五穀豊穡願い三十三俵奉納

12月19日、筒木坂老人クラブ（三橋又四郎会長）が、新年の五穀豊穡と無病息災を祈願し、三十三俵としめ縄を大山祇神社に奉納しました。

同老人クラブでは、平成8年以来、鳥居型の三十三俵としめ縄を毎年製作し奉納を続けています。俵は稲わら、しめ縄はスゲ草を使って老人クラブの有志8人が12月1日から製作を始め、毎日作業に取り組み完成させました。会員の三橋幸夫さんは「皆で力を合わせて作りました。無事奉納できてほっとしている。新しい年が皆さんにとっていい年であるよう祈って奉納しました」と話していました。

地域の交流を図るもちつき会

航空自衛隊及び米軍と地域の交流を図ろうと12月15日、車力分屯基地内でもちつき会が行われ、自衛隊員、近隣町内会、基地協力会など関係者約100人が参加しました。

井上伸康基地司令は「もちつき会で皆さんとの気持ちと絆を深め、新年に向けて英気を養い楽しんでください」とあいさつ。もちつきでは、クーリー上級曹長や基地協力会の毛内純一会長らが力強く餅をつき、また綱引きを行うなど交流を深めていました。

午後には自衛隊と米軍の関係者がゆうあいの里と安住の里へ慰問に訪れ、出来上がったばかりのもちを贈りました。



地元大豆で豆腐作り教室

地産地消と食の大切さを学んでもらおうと市食育推進応援隊(原田ひとみ代表)が12月8日、豆腐作り教室を松の館で開催しました。

同教室には約30名の市民が参加し、つがる市ViCウーマンの会(工藤育江会長)の指導のもと、市産の大豆を使って豆腐作りを学びました。参加者はお互いに協力しながら木綿豆腐と寄せ豆腐を完成させ、ViCウーマンの会が作ったおかからのがんもどきとともに試食し、出来栄えに満足していました。

参加者は家でも豆腐作りを挑戦したいと口々に話していました。

税金の大切さを学ぶ

税金の意義や役割を正しく理解してもらおうと五所川原租税教室推進協議会(木下翼会長)が12月7日、穂波小学校(松田和信校長)の6年生40人を対象として税金教室を行いました。

教室では市税務課職員が講師となり、火事の時やゴミ処理、道路などについて、税金がなくなると、どれくらい大変なことになるかをビデオやクイズを通して学びました。もし税金がなかったら小学校の授業料が1カ月約7万円になると聞いて全員びっくりしていました。

児童は「税金が大切なものだわかった。世界中に税金があることも知れて良かった」と感想を話していました。



学校給食に「つがーるちゃん豚汁」登場

市栄養教諭・学校栄養士部会は、地産地消を進めるため、11月を「ふるさと産品給食の日」期間として、市のマスコットキャラクターにちなんだ「つがーるちゃん豚汁」を学校給食のメニューに取り入れました。

豚汁の具は、市ブランド農産物のナガイモ、ゴボウ、ネギなどを使用。11月18日から26日にかけて市内全小中学校の生徒児童が味わいました。車力小学校の秋田谷優那さん（3年）は「いろいろなつがるブランドの野菜が入っていておいしかった」とおかわりをしていました。



小学生が熱戦！ドッジボール大会

スポーツを通じた体力づくり、仲間づくりを図り、市内小学生相互の交流を深めようと11月27日、稲垣体育館・体育センターで第3回つがる市小学生ドッジボール大会が開催され、市内小学校8チームが参加し熱戦が繰り広げられました。

開会式では稲垣西小学校6年の豊川駿君が選手宣誓し、男子の部、男女混合の部各4チームに分かれ総当たり戦が行われました。保護者の応援も熱を帯び、白熱した試合の結果、男子の部は「戦えドッジマン」（稲垣小学校）、混合の部は「稲西ファイターズ」（稲垣西小学校）がそれぞれ優勝を飾りました。



育成小児童が車イスを寄贈

育成小学校（石岡誠子校長）児童が、空き缶のプルタブ回収により車イスを購入し、グループホーム「ぬくもりの家」に寄贈しました。同校では10年前にプルタブ回収を始め、こつこつと貯めた結果、約160万個（約800kg・ドラム缶9個分）となり、この度、車イス1台を購入することができました。

12月7日、児童会の代表6人が「ぬくもりの家」を訪れ、6年生の奈良直人君が「10年かけて集めました。どうぞ利用してください」と車イスを贈呈しました。受け取った伝法谷良二施設長は「皆さんの長年の継続に感謝します。大事に使わせていただきます」とお礼を述べました。



生演奏でクリスマス気分を満喫

来院している患者へ季節の催し物を通してあたたかい雰囲気味わってもらおうと12月6日「第10回クリスマス・ロビーコンサート」が成人病センターで行われました。

サンタクロースの衣装を身にまとった病院職員によるバンド「ズボンスターズ」（冬にズボン下をはいて風邪を引かないようにと命名）が登場すると、会場から大きな拍子が起こり、披露されたクリスマスソングや演歌などを聞き入り、クリスマス気分を満喫しました。

また、クリスマスプレゼントとしてボールペンが配られるなど、楽しいひとときを過ごしていました。

「市県民税」申告相談のお知らせ

受付期間／2月7日(月)～3月15日(火)

市県民税の申告時期が近づいてきました。市県民税の申告は、あなたの市民税と県民税を計算するための基礎資料となります。

また、国民健康保険の税額や各種手当て・行政サービスの負担額等の大事な判定資料となるため、収入がない人でも申告が必要な方は、必ず申告してください。申告がスムーズに行えるよう関係書類をそろえて今から準備をお願いします。

1. 申告が必要な方

- ◆平成23年1月1日現在、つがる市に住所を有している方
(住民登録の有無にかかわらず、現に居住している方)
- ◆営業、農業等事業を営んでいる方、または地代、家賃等その他の収入がある方
※収入がある方は、所得がゼロやマイナスの場合でも申告が必要です。
※譲渡所得があった方で、税務署への確定申告が不要になった方でも市県民税の申告が必要です。
- ◆給与所得者で給与以外に収入がある方、または2カ所以上から給与をもらった方
※給与以外の所得が20万円以下の方は税務署への確定申告は不要(還付が発生する場合は可)ですが、市県民税の申告は必要です。
- ◆勤務先からつがる市に給与支払報告書が提出されない方(あなたの給与支払報告書がつがる市に提出されているかどうかは、給与支払者にご確認ください)
- ◆収入のない方でも、次のような方は申告してください。
 - ①国民健康保険に加入している方
 - ②他の市町村に住んでいる人の扶養になっている方(扶養している方の氏名、住所等をお知らせください)

2. 申告する必要のない方

- ◆平成22年分の所得税の確定申告書(青色申告等)を税務署に提出される方
- ◆給与所得者で毎月の給与から市県民税を差し引かれ、他に収入がない方
- ◆公的年金等の収入のみの方で、支払者からつがる市に公的年金等支払報告書が提出されていて、医療費控除等の各種控除を受けない方

3. 申告をしなければならない方が申告をしない場合

- ◆国民健康保険税の軽減措置(7割・5割・2割)がされない場合があります。
- ◆所得等に関する証明書(所得証明・課税証明等)が発行されません。

・・・申告相談には次のものをご持参ください・・・

- 印鑑(認め可)
- 収入・経費等の分かる書類
 - ▶営業等・・・「収支内訳書」と売上、仕入・必要経費等、所得が計算できる資料
 - ▶農業・・・「収支内訳書」と出荷証明書等収入の分かるもの、必要経費となる領収書等
 - ▶不動産・・・「収支内訳書」と地代・家賃等収入の分かるもの、必要経費となる領収書等
 - ▶給与・・・源泉徴収票、または給与明細書等
 - ▶一時・・・生命保険金等の受取にかかる証明書等
 - ▶譲渡・・・売買契約書、特別控除を適用するための証明書等
- 社会保険料控除(国民年金の証明書、国保税・介護保険料等の領収書)
- 生命保険、地震保険料、個人年金等の証明書
- 医療費控除(医療費等の領収書⇒総額を計算してきてください)
- 身体障害者等の手帳
- その他必要と思われる各種証明書
- 所得税の還付を受ける場合は、本人の金融機関名及び口座番号のわかるもの
- 所得税の振替納税希望の方は、本人の金融機関名及び口座番号のわかるものと通帳の届出印

【収支内訳書の使用について】

毎戸へ「収支内訳書」を配布いたします。下記に該当する所得がある方は各所得ごとに収支内訳書に記入の上、申告相談にお越しください。

- ▶営業等・・・営業、大工(請負)、外交員、サービス業等
- ▶農業・・・米、果樹、野菜等の栽培
- ▶不動産・・・住宅・店舗等の貸付、土地等の貸付

インターネットを利用できるパソコンをお持ちの方へ

e-Tax(国税電子申告・納税システム)の4つのメリット

- ①ホームページからカンタン申告
- ②最高5,000円の税額控除
- ③添付書類の提出不要
- ④還付金がスピーディー

【注】e-Taxご利用にあたっては、税務署へ開始届出書を提出するとともに、住基カード(電子証明書付)およびICカードリーダーライタの準備が必要です。

詳しくは国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

■所得税・贈与税の申告と納税は 3月15日(火)まで
■消費税・地方消費税の申告・納付は 3月31日(木)まで
■国民健康保険税の申告は 4月15日(金)まで

申告相談日程表

受付時間：午前8時45分～午後5時まで（正午～午後1時まででは除きます）

木造・柏・森田地区（会場：松の館2階 視聴覚室）

月	火	水	木	金
2/7	2/8	2/9	2/10	2/11
【柏地区】 藤岡・玉水・末吉 沖蒔・稲盛・広須	【柏地区】 鷺坂・下古川	【柏地区】 上古川・八重崎・岩木 第二岩木・幾世	【柏地区】 小和巻・上派立	祝日
2/14	2/15	2/16	2/17	2/18
【柏地区】 姥島・下町 鶴野・小中野	【森田地区】 相野	【森田地区】 山田・猫渕	【森田地区】 森田	【森田地区】 床舞
2/21	2/22	2/23	2/24	2/25
【森田地区】 勝山・大館・つきみの団地 月見野丘団地 第二月見野丘団地	【森田地区】 中田・漆館・吉野	【川除地区】 成田団地・芦沼・蓮川	【川除地区】 秋桜団地・川除 芦屋・豊田・今市	【出精地区】 兼館・石館・善積 立花・出野里 芦部岡・堅固
2/28	3/1	3/2	3/3	3/4
【出精地区】 出崎・夕日岡・土滝 永田・蓮花田・加納 小田原	【出精地区】 東林・西林 大畑・生田	【柴田地区】 里見・桜井・柴田 町居田・濁川・中の林 中館・細川・浦船団地	【柴田地区】 近野・平野・菊川 十文字・福原 遠山・千代田	【館岡地区】 菰槌・大湯町・亀ヶ岡
3/7	3/8	3/9	3/10	3/11
【館岡地区】 館岡・筒木坂・平滝	【越水地区】 吉見・下福原・三ッ館 広岡・あざみ岡・駒田 越水	【越水・出来島地区】 吹原・南広森 丸山・出来島	【旧町】 有楽町・千代町 菰中・浮巣	【旧町】 上町・松原
3/14	3/15	※午前中は混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。		
【旧町】 蓮沼・赤根・田町 桜木団地・若緑団地	【旧町】 横町・清水 吉岡・下木造	※申告がスムーズに行えるよう地区毎に日程を定めていますので、なるべく割り当てられた日にお越しくださるようお願いいたします。		

車力地区（会場：車力支所）

月	火	水	木	金
2/7	2/8	2/9	2/10	2/11
車力町	車力町	車力町	下車力町	祝日
2/14	2/15	2/16	2/17	2/18
牛瀨町	牛瀨町	牛瀨町	下牛瀨町	豊富町
2/21	2/22	2/23	2/24	2/25
豊富町	富蒔町	富蒔町	富蒔町	富蒔町
2/28				
移動日				

稲垣地区（会場：稲垣支所）

月	火	水	木	金
	3/1	3/2	3/3	3/4
	千年・再賀	沖善津 吉出	語利・沼館	沼崎
3/7	3/8	3/9	3/10	3/11
元増・福富	中派立・前村 下派立	野田・楽田	鶴見里 細沼・穂積	野末・家調
3/14	3/15			
繁蒔・繁田	船越 下繁田			

申告は受付期間内に済ませましょう

平日の相談が困難な方へ

3月6日(日)に下記の場所で受付いたします。

- 木造・柏・森田地区の方→松の館
- 稲垣・車力地区の方→稲垣支所

【申告期間中の問い合わせ先】

- ・生涯学習交流センター「松の館」

電話49-1266（2月7日(月)から申告相談専用）

- ・稲垣支所 電話46-2111

- ・車力支所 電話56-2111

※3月16日(水)以降は下記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】税務課 電話 42-2111（内線212・214・216）

健康づくり講座



期日：2月15日（火）
 時間：14:00～15:30（受付13:30～13:50）
 場所：生涯学習交流センター「松の館」
 内容：講演会
 「ピロリ菌と胃がん、胃潰瘍について」
 講師：弘前大学医学部附属病院
 診療准教授 下山 克 氏
 ※ 2月9日までに下記へお申し込みください
【問い合わせ・申し込み先】
 健康推進課 電話42-2111（内線307）

『運動おためし教室』参加者募集

日 時：1月24日（月） 午前10:30～12:30
 ※当日は、会場玄関に10:10までに集合
 会 場：スポーツアカデミー五所川原
 五所川原市米田八ツ橋1 電話35-0321
 内 容：ヨガ、ランニングマシンによる簡単な有酸素運動
 対 象：運動を始めたいおおむね40歳～64歳の市民
 費 用：レッスン料1000円（当日集めます）
 持ち物：運動のできる服装、汗ふきタオル
 飲料水、室内シューズ
 ※ 1月18日までに下記へお申し込みください
【問い合わせ・申し込み先】
 健康推進課 電話42-2111（内線306）



麻しん（はしか）・風しんの予防接種はお済みですか？

●対象・接種時期

	対 象	接種時期
第1期	生後12カ月～24カ月未満の方	2歳の誕生日前まで速やかに
第2期	平成23年度小学校入学予定の方（平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ）	平成23年3月31日までに
第3期	中学1年生相当の年齢の方（平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ）	
第4期	高校3年生相当の年齢の方（平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれ）	

●ご注意：接種時期を過ぎた場合、費用は自己負担になります。

●持ち物：母子健康手帳、予診票（配付済み）、健康保険証 ●接種は、個別予防接種実施医療機関で受けられます。

【問い合わせ先】健康推進課 電話42-2111（内線307）

健康万歩計

健康万歩計は、西つがる医師会（つがる市・鯉ヶ沢町・深浦町）が、みなさんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

今月のドクター

宮重 希典 先生

西つがる医師会監事
 （みやしげ内科クリニック・院長）



心房細動という不整脈について

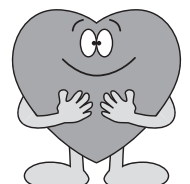
「^{しんぼうさいどう}心房細動が脳梗塞の原因になる」ことは、巨人軍の長嶋終身名誉監督や小淵元総理大臣の事例がマスコミに大きく取り上げられ、ご存じの方も多いと思いますが、「じゃ、心房細動って何？心臓に何が起きているの？」という疑問も生じると思います。

そこで簡単ではありますが、その説明をしたいと思います。そもそも心臓は電気刺激で心筋が電氣的に興奮しその結果心筋が収縮をします。この現象が心臓全体に順序良く次々と起こり心臓が収縮し血液を駆出します。でも、心房細動の時には心房は機能的にも構造的にも正常な状態ではないので、心筋筋は統一性を欠き、勝手に興奮・収縮をくり返します（この状態を細動と呼びます）。そうすると心房から血液が十分に駆出できなくなり、心房内に血液が滞るようになります。

この状態が長く続くと、心房内の血液が固まりやすくなり、やがて血栓（血の塊）ができるようになります。次に、この血栓がはがれて血流に乗ってどんどん進んで行くと、行き着く先は主に次の3箇所になります。①脳 ②四肢 ③消化管です。ここで血栓が完全に血管につまり、血流がしゃ断されると組織が死んでしまいます（…梗塞という病気になります）

これを防ぐため、心房細動になった方は（投与には条件がありますが）血液が固まらないようにする抗凝固療法を受けることになります。そして、この療法が上手くいくと約90%の人が脳梗塞を回避することができるようになります。

ですから、心房細動といわれた方、心房細動を疑っている人は、一度内科の先生の所で診てもらうことをおすすめします。





すずらの会 ～自死遺族の集い～

現在、お子さんやご主人を自死で亡くされた方が参加しています。大切な方が自ら命を絶たれたとき、遺された方はつらい気持ちを話すことができず孤独になりがちです。これまで話せなかった思いなどを安心して語れる、わかち合いの場が「すずらの会」です。1人で抱え込まず、ご参加ください。

日 時：1月17日（月）13:30～15:30

場 所：木造ふれあいプラザ（JR木造駅左隣の三角屋根）

申し込み：事前に電話で精神保健担当の保健師へ申し込みください。

※すずらの会とは別に、精神保健担当の保健師が訪問や電話で自死ご遺族の相談にも応じております。

【申し込み・問い合わせ先】

健康推進課 電話42-2111（内線306）

こころの相談



眠れない、うつ病、子どものひきこもりなどのこころ悩みを抱えている方はご相談ください。

日 時：1月25日（火）、2月15日（火）
2月25日（金）
10:00～15:00

場 所：つがる市役所 1階相談室

申し込み：事前に「こころの相談担当者」あてに電話で予約してください。

※当日の申し込みも受け付けますが、ご予約の方が優先になります。

【申し込み・問い合わせ先】

健康推進課 電話42-2111（内線305）

公用車を売却します

市では不用となった公用車を一般競争入札により売却します。

売却物件の概要

車 名 等	種別/用途	初度登録年	走行距離	備考
ニッサン シビリアン (青森22さ977)	普通/乗合	平成元年2月	235,348km	車検 平成23年2月15日

売却の方法 一般競争入札により、市があらかじめ決定した「予定価格」以上で最も高い価格で入札された方に売却します。予定価格は公表していません。

申 込 方 法 入札参加資格・申込方法の詳細は1月21日（金）まで管財課で縦覧できます。（閉庁日及び正午～午後1時を除く）市ホームページにも掲載します。

物件の公開 期間：1月6日（木）～1月21日（金）午前8時30分～午後5時
（閉庁日及び正午～午後1時を除く）

場所：市役所駐車場

入 札 日 時 1月25日（火）午前10時

入 札 場 所 市役所2階第2会議室

【問い合わせ先】管財課 電話42-2111（内線333）

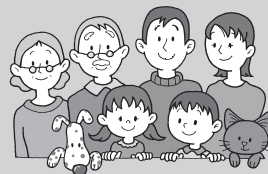


1日1円で ご家族に大きな安心を

家族そろって交通災害共済に加入しましょう

自動車事故はもちろん、自転車によるケガでもお支払いします！

◆1日の治療でも見舞金が2万円 ◆弔慰金は100万円 ◆特別見舞金の場合は50万円



●会 費 年額 1人350円

●共済期間 平成23年4月1日から平成24年3月31日までの1年間

●申込方法 ①市役所総務課または稲垣・車力支所、出張所の窓口へお越しください。
②団体加入協力員が訪問します（2月から3月中旬）

●申 込 書 加入票を1月下旬に各ご家庭へ配布します※加入票は紛失しないように保管してください

●申込期間 平成23年2月1日から随時受付

※幼児、小・中学生については、保育所（園）や学校で申し込みをとりますので、二重加入にならないようご注意ください。

【申し込み・問い合わせ先】青森県交通災害共済組合 つがる支部（総務課内）電話42-2111（内線347）

1月23日(日)は 「つがる市議会議員一般選挙」の投票日です



告示日：平成23年1月16日(日)

投票日時：平成23年1月23日(日) 午前7時～午後6時

(投票所を閉じる時刻を2時間繰り上げました)

名簿縦覧：平成23年1月16日(日) 午前8時30分～午後5時

住所要件：平成22年10月15日以前に転入の届出をされた方

年齢要件：平成3年1月24日以前の出生者

期日前投票

投票日当日、外出する予定のある方等は、期日前投票を済ませ、棄権しないようにしましょう。

期 間：平成23年1月17日(月)～1月22日(土)

時間・場所：次のどの場所でも投票できます。

市役所 ➡ 午前8時30分～午後8時

森田公民館・柏支所・稲垣支所・車力支所 ➡ 午前8時30分～午後5時

不在者投票

既に出稼ぎ等で投票区の区域外に出ている方、県が指定している病院等に入院中の方は不在者投票をご利用ください。

期 間：平成23年1月17日(月)～1月22日(土) ※投票用紙の請求は告示前でもできます。

郵便等による不在者投票

(1) 身体障害者手帳もしくは戦傷病者手帳に記載されている障害の程度が次に該当する方または介護保険の被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」と記載されている方は、身体障害者手帳もしくは戦傷病者手帳または介護保険被保険者証及び印鑑をご持参のうえ申請し、自宅で投票することができます。

	障 害 名	障害の程度			備 考		障 害 名	障害の程度				備 考	介護保険の被保険者証	要介護状態区分
		1級	2級	3級				特別項症	第1項症	第2項症	第3項症			
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障害	○	○	△	手帳の記載では該当するかどうか分からないときは、選挙管理委員会にお問い合わせください。		両下肢、体幹の障害	○	○	○	△	手帳の記載では該当するかどうか分からないときは、選挙管理委員会にお問い合わせください。		「要介護5」
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	○	—	○			心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	○	○	○	○			
	免疫、肝臓の障害	○	○	○										
戦傷病者手帳	両下肢、体幹の障害						両下肢、体幹の障害	○	○	○	△			
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害						心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	○	○	○	○			
	免疫、肝臓の障害													

(2) (1)により投票ができる方で、「自ら投票の記載をすることができない者」として定められた方は、「あらかじめ選挙管理委員会の委員長に届けた者(選挙権を有する者に限る)」に投票に関する記載をさせることができるようになりました。(代理記載制度)

※投票用紙の請求は、選挙の期日前4日(1月19日)までです。

【問い合わせ先】つがる市選挙管理委員会 電話42-2540

市税等は納期内に納めましょう

1月は「国民健康保険税」「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」各第7期
「住宅使用料」「公共下水道使用料」「農業集落排水処理施設使用料」の納期限となっています。

収納課では、市税等の納め忘れを防ぐため、納期限までに納付されない納税者に対し、納期限の翌月に「督促状」を発行しています。納期限を過ぎてから納付しますと納期(期別)ごとに督促手数料や延滞金が徴収されますので、納め忘れには十分注意してください。(詳しくはお手元の納税通知書等の裏面をご覧ください)

なお、市税等の「納付相談」を収納課窓口で随時行っております。

納付は便利な口座振替で

市税等の口座振替を利用される方は、納税通知書等・預金通帳・通帳の届出印を持参のうえ、市内の銀行・農協・ゆうちょ銀行等の金融機関で申し込み手続きをしてください。

【問い合わせ先】収納課 電話42-2111(内線221)

すまいるプラザ日曜納税相談

期日：1月9日・23日(日)

時間：午前10時～午後7時

場所：つがる市出張所

(イオンモールつがる柏内)

平成23年度保育所・保育園の入所(園)募集

保護者の就労または、出産、疾病、介護等の理由により、日中お子さんを保育できない家庭を対象に、平成23年4月からの入所(園)の申し込みを受け付けします。

◆受付日時・場所

	木造・森田・柏地区にお住まいの方	稲垣・車力地区にお住まいの方
受付日時	平成23年2月1日(火)～2月4日(金) 9:00～17:00	
場 所	つがる市役所 1階ロビー	稲垣支所・車力支所



◆申し込みに必要なもの

- 入所申込書(受付場所で配付します)
- 保育料は口座引落となりますので、通帳と金融機関届出印鑑を持参してください。
- 保護者の就労形態・状況により提出書類が異なりますので、下記に該当する書類を持参してください。

保護者の就労形態、状況	必 要 書 類
①常勤、パート等で給与所得のある方	平成22年分源泉徴収票の写し(両親共働きの場合は2人分)
②源泉徴収票の発行されない職場の方	就労証明書(用紙は受付場所にあります)
③農業、営業所得等で申告される方	平成22年分確定申告書の写し
④平成23年1月2日以降つがる市に転入の方	前住所地から平成22年度市町村民税課税証明書(両親が転入の場合は2人分)
⑤保護者が出産の場合	母子手帳写し
⑥病気の場合(保護者または介護を必要とする人)	疾病を証明できるもの
⑦在宅障害児(者)のいる世帯	身障者手帳写し

※当日持参できない書類がある場合は、平成23年3月15日までに提出してください。

現在、つがる市内の保育所(園)に入所し、引き続き平成23年度も入所を希望される方には、「家庭状況調書」を提出していただきます。(用紙は各保育所(園)で配付します) 上記①～⑦の該当する書類を添付し、各保育所(園)に提出してください。

《つがる市内保育所(園)一覧》

保育所(園)名	設置主体	所在地	電話番号	保育所(園)名	設置主体	所在地	電話番号
木造保育所	私立	木造千代町	42-2317	しばた保育園	私立	木造柴田	42-3243
館岡保育園	私立	木造館岡	45-3520	かしわ保育園	私立	柏桑野木田	25-2062
木造北保育園	私立	木造大畑	42-1228	森田保育所	平成23年4月 民営化予定	森田町森田	26-3032
菰槌保育園	私立	木造菰槌	45-3855				
銀杏ヶ丘保育園	私立	木造浮巣	42-6200	柏第二保育所	公立	柏玉水	42-1130
いなほ保育園	私立	稲垣町豊川	46-2679	柏第三保育所	公立	柏鷺坂	35-1025
しげた保育園	私立	稲垣町繁田	46-2250	牛潟保育所	公立	牛潟町村上	56-3160
川除保育園	私立	木造川除	42-3139	富蒔保育所	公立	富蒔町荘野	56-2674

【問い合わせ先】 ■福祉課 電話42-2111(内線233・239) ■稲垣支所 電話46-2111 ■車力支所 電話56-2111

広 告

あけましておめでとうございます！
本年もよろしくお願いたします。
モトヤマ写真館では「笑顔」や「その人らしさ」などプロならではの撮影と高度なライティング技術にこだわっています。

※振袖フォトプラン¥63,000～
振袖、着付、ヘアメイク
写真六切(17×23cm)3ポーズ

お着物持込みプラン、お写真のみプランもご用意しております。
カメラマンのブログも好評です。随時更新中！
モトヤマ写真館

ご予約、お問い合わせは気軽にどうぞ！
〒038-3145 つがる市木造千代町7
TEL/FAX.0173-42-2651

広 告

化粧品と生活雑貨

RESET
COSMETICS
リセット

おまかせ

メイク
眉
デザイン
お肌診断

コスメティックス リセット
つがる市木造末広38-1
0173-42-4833
営業時間9:00～19:30 定休日 月曜日

国民年金保険料を納めましょう!



国民年金は、老後やもしものときにあなたの大きな支えとなります。保険料の納め忘れが続くと老後に年金を受け取ることができなくなるばかりか、納付が遅れることで障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期内に納めましょう。(納期は翌月末で、2年経過すると時効により納められなくなります)

平成22年度の国民年金保険料は、1カ月15,100円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により金融機関、郵便局、コンビニエンスストア等で納めることができます。

また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した納付、便利でお得な口座振替もあります。納めた国民年金保険料は「社会保険料控除」として全額控除の対象となり、税金の負担が軽減されます。※保険料について不明な点がございましたら、お近くの年金事務所にお尋ねください。

●国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難だからといってそのままにせず、必ず市役所市民課国民年金係または年金事務所の窓口で手続きを行ってください。

納付が困難なときは「保険料免除制度」

経済的な理由などで保険料を納めることが困難なときに利用できる制度で、申請が承認されると保険料納付の全額または一部(4分の3、2分の1、4分の1)が免除されます。

本人と配偶者、世帯主の前年所得が一定額以下であれば承認されます。

30歳未満の方は「若年者納付猶予制度」

本人が30歳未満であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。

本人と配偶者の前年所得が一定額以下であれば世帯主の前年所得にかかわらず承認されます。

学生の方は「学生納付特例制度」

本人が学生であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。

本人の前年の所得が一定額以下であれば、配偶者や世帯主の前年の所得にかかわらず承認されます。

保険料免除などの承認された期間は、老後に年金を受け取るための資格期間に含まれるだけでなく、万が一のときに、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間に含まれます。

また、失業された方は、離職票や失業保険受給資格者証等を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もありますので、必ずご相談ください。

20歳になったら《国民年金》

20歳を迎えると、さまざまな権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもそのひとつです。皆さんは、国民年金について考えたことがありますか? 「年金なんてまだ関係ない」と思っていませんか?

国民年金は、日本に住んでいる20歳から60歳までのすべての人が加入して、やがて誰にでも訪れる老後の所得保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、市役所市民課国民年金係または年金事務所へお尋ねください。(20歳前に就職して厚生年金等に加入中の方は、加入手続きは不要です)

●年金手帳は大切に保管しましょう

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料納付状況などがこの番号で管理されます。年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要になりますので、大切に保管してください。

【問い合わせ先】 弘前年金事務所 電話0172-27-1337
市役所 市民課 電話42-2111 (内線261・267)

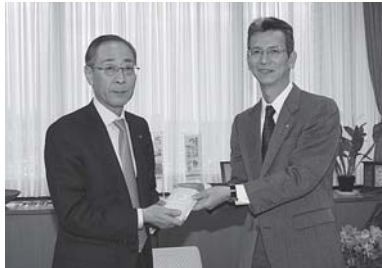
「電話お願い手帳」配布しています

NTT東日本では、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーションを支援するために「電話お願い手帳」の配布を行っています。この手帳は、耳や言葉の不自由な方やお年寄りの方が、外出先で用件や連絡先などを書いて、近くの人に協力をお願いする際に使用できるものです。

12月8日、NTT青森支店・上西祐司支店長と弘前支店・柿田順支店長が「電話お願い手帳」100冊を福島市長に寄贈しました。手帳は市役所、支所、出張所で配布しております。



電話お願い手帳



福島市長に手渡す上西支店長(右)

【問い合わせ先】福祉課 電話42-2111(内線246)

第27回「つがる市くらしの工夫展」

つがる市の農村女性が一堂に会し、つがるブランド農産物のおいしい食べ方の紹介や自慢の農産物、加工品を即売します。

日時：1月19日(水) 10:00～14:10

場所：生涯学習交流センター「松の館」

－主な内容－

- くらしの創意工夫コンテスト出品作品展示
 - ・つがるブランド農産物8品目利用の部門
 - ・地元農産物利用の部門
 - ・快適な農作業衣及びアイデア作品の部門
 - ・つがる伝承の技 わら工芸品の部門
- おいしいつがるブランドの料理実演試食
- 農村女性のアトリエ、農村の技展示
- 加工品等の即売コーナー、フリーマーケット
- つがるの昔っこ
- 下水道・農業者年金・農業共済PRコーナー

【問い合わせ先】

西北地域県民局 地域農林水産部
農業普及振興室分室 電話42-2222



路線バスを 利用しましょう



現在つがる市内を走るバス路線は弘南バス株式会社の運行による7路線(注)あります。

しかし少子化・過疎化の進行や、家用車の普及などにより、バスの利用者は年々減少しており、国・県、沿線市町は、路線バスを維持するために、バス事業者がバスを運行して赤字が出た部分を補助(平成21年度市補助額は1,165万4千円)し、路線を維持しています。全国的にも路線バスの減便や路線が廃止されている状況ですが、通学や通院の日常生活に欠かすことのできない交通手段確保のため、地域住民の皆さんの積極的な利用が路線バスの維持につながります。路線バスが運行を続けていけるよう、皆さんのご協力をお願いします。

(注) ①鰯ヶ沢線 ②稲垣線 ③小泊線 ④出来島線 ⑤鶴田線 ⑥豊川線 ⑦南広森線

【問い合わせ先】企画課

電話42-12372

食卓に もう一品

お正月料理に飽きたら、目先を変えて作ってみてはいかがでしょうか。ごぼうをゆで、すりこぎでたたいた後、水気を軽く取ったほうが味のしみこみがいいです。

【作り方】

- ① ごぼうは皮を包丁の背でこそげ落とし、5cmの長さに切り、5～6分水中にさらしてアク抜きをする。
- ② 鍋に湯を沸かし、酢(分量外)を少量入れ、①を10分程ゆでる。
- ③ まな板にぬれ布巾をのせ、その上に②を置いてすりこぎでたたいて半潰しにする。
- ④ 鍋に酢、みりん、味噌、砂糖を合わせ、一煮立ちさせる。粗熱を取ったあと、粗めにすりおろした白ごまと合わせ、③と和える。

ごぼうの ごま味噌和え

協力：つがる市食生活改善推進員



エネルギー91.6kcal、塩分0.5g、野菜量50g

【材料】(4人分)

ごぼう 200g

【調味料】

酢	大さじ3	砂糖	大さじ1
みりん	大さじ1	白ごま	大さじ3
味噌	大さじ1		

お知らせ

行政相談

〈木造会場〉

●1月14日(金)、28日(金)、2月10日(木)午前10時～午後2時▽市役所2階相談室

行政相談委員 工藤義則氏

木造若緑5の7

電話42・5568

〈森田会場〉

●1月14日(金)、2月18日(金)午前10時～正午▽森田公民館

行政相談委員 佐藤朋子氏

森田町床舞豊原84の2

〈重力会場〉

●1月14日(金)、28日(金)、2月18日(金)午前10時～正午、午後2時～4時▽むらおこし拠点館「フラット」※事前に電話で確認のうえお越しください。

69・5215

行政相談委員 鳴海 久氏

牛潟町柏山3の1

電話56・3514

献血にご協力ください

●2月5日(土)、11日(金)午前11時～午後12時30分、午後1時45分～午後5時▽イオンモールつがる柏

問 健康推進課(内線309)

農家相談

農地の売買、賃貸借等について相談したい方は、お気軽にお越しください。

●1月20日(木)、2月24日(木)午前9時30分～正午▽稲垣支所

午後1時30分～4時▽車力支所

なお、農業委員会事務局では

随時農家相談を受けております。

問 つがる市農業委員会事務局

(柏支所内)電話25・3820

障害者控除対象者認定書について

65歳以上の介護認定で、要介護・要支援の判定を受けている方(障害者手帳等の交付を受けていない方も含む)は、左記のいずれかに該当する場合、障害者控除対象者認定書を確定申告の際に添付することで障害者控除が受けられますので、申請してください。

〈基準日〉

平成22年12月31日現在、それ以前に6カ月以上の介護認定期間があった方(死亡者は死亡日を基準日とする)

〈要件〉

①障害者の場合

- ・要介護1～3の高齢者
- ・要支援1～2の認知症高齢者
- ・日常生活自立度Ⅱa～Ⅲb

「お知らせの見方」
● 申し込み 問 問い合わせ
● 問 申し込み 問 問い合わせ
● ホームページ
● eメール

- 所得税控除額 27万円
- 市県民税控除額 26万円
- 特別障害者の場合
- ・要介護4～5の高齢者
- ・要支援1～2、要介護1～3

の認知症高齢者で日常生活自立度Ⅳ～Ⅴ

● 所得税控除額 40万円

● 市県民税控除額 30万円

※申請には印鑑をご持参の上、

介護課までお越しください。な

お、すでに特別障害者控除を受けている方はこの認定は必要ありません。

(参考) 身体障害者6級、要介護度4の場合、この認定を受けると特別障害者控除が受けられます。

問 介護課(内線235)

うつ病家族教室

市では、うつ病により治療を受けられている方の家族を対象に家族教室を開催します。

うつ病についての理解を深め

本人との関係をより円滑にする

ための方法や本人をどう支えて

いくかにについて学び、ご家族同

士で情報交換や交流をしてみま

せんか。

●日時▽1月20日(木)午後2時～4時

●場所▽松の館

●対象▽うつ病により治療を受けておられる方のご家族(本人または家族のどちらかが、つがる市内に在住していれば参加可能)※ご本人(うつ病の方)は

参加できません。

●講師▽精神保健福祉士(ご本人もうつ病を体験し、克服された方です)

●定員▽先着10人

●申し込み▽1月18日(火)までに

お申し込みください。

申 問 健康推進課(内線305)

森田公民館事業のお知らせ

◆公開講座

・日時▽1月10日(月)午後1時30分

・場所▽森田公民館

・演題▽「陶芸あれこれ」

・講師▽陶芸家 一戸広臣氏

・受講料▽無料

※申込は不要です。

◆スキー・スノーボード講習会

・開催日▽1月15日、22日、29日

・日の土曜日3日間

・会場▽ナクア白神スキーリゾート(旧鯉ヶ沢スキー場)

・受付▽午後6時～6時30分

・集合場所▽スキー場ラーメン

・シヨップ横無料休憩所内

・参加対象▽森田、柏地区の方

でスキーは小学3年以上、スノーボードは小学4年以上から受講可

・講習料▽無料(但し、リフト券は各自負担)

・内容▽クラス別に1日2時間程度

のレッスンを

・申込締切▽1月13日(木)

※講習中の事故は、自己責任とします。

申 問 森田公民館

電話26・2566

広 告



志望校を母校に!!

このたび次世代を担う
小学4～6年と中学生
の受講を受け付けます。

進学・学習指導教室『新規受講生受付中!』

萩野学習会

対象：小学生・中学生(国・英・数・社・理)

〒038-3136 つがる市木造萩野13-23(商工会館裏)

Phone:0173-42-1738

広 告

学生服・セーラー服
高校指定服・指定トレパン

- ☆ 鯉ヶ沢高校
- ☆ 五所川原高校
- ☆ 木造高校
- ☆ 稲垣中学校
- ☆ 森田中学校
- ☆ 柏中学校
- ☆ 木造中学校



マイモト

TEL42-2118
木造有楽町

関福社課(内線245)

平成22年度日赤つがる市地区の社資実績

地区	件数	金額
木造	3,668件	2,894,450円
森田	1,180件	693,000円
柏	828件	794,200円
稲垣	1,119件	1,080,500円
車力	1,051件	1,037,600円
計	7,846件	6,499,750円

赤十字の活動にご協力ください
赤十字を支えるあなたの「ちから」

日本赤十字社は、赤十字の理想とする人道的任務を達成するため、災害救護活動をはじめ、国際活動や救急法などの講習普及、赤十字奉仕団や青少年赤十字の育成、医療事業や血液事業など県内外でさまざまな活動を行っています。これらの活動は、赤十字の理念に賛同していただいた皆様方から寄せられる社費と寄付金などで賄われています。今年度も2月を「運動強調月間」として、平成23年度の社資運動を展開しますので、各地区の運動協力員が訪問した際にはご協力くださるようお願いいたします。

ふるさと納税のご案内

県では、ふるさと納税制度による寄附を受け付けています。ふるさと納税制度は、応援したいとお考えの県や市町村に寄附をした場合に、現在お住まいの自治体の住民税(県民税・市区町村民税)から、寄附金額に応じて一定額を控除するものです。県外在住の方々や帰省されるご親戚やご友人の方々にも、ぜひご紹介ください。

詳しくはホームページ(<http://www.pref.aomori.jp/life/tax>)をご覧ください。また、県税務課(電話017-734-9064)へご連絡ください。

関 西北地域県民局県税部

電話34・2111(内線204)

納税管理課

「十三湖と岩木川の生態環境を考える発表会」の開催

岩木川の下流域は十三湖や大きなヨシ原等の河川環境になっています。岩木川流域の地形・地質、環境の歴史的变化等の観点から進めている研究成果の発表会を開催いたします。

●日時▽1月29日(土)
午後1時30分～5時40分
●場所▽弘前大学 創立50周年記念会館

関 国土交通省青森河川国道事務所 調査第一課

電話017・734・4560

ナイタースキーレッスン

●期日▽1月14日(金)～2月25日(金)までの毎週金曜日
●場所▽ナクア白神スキーリゾート
●時間▽集合(午後6時45分)、解散(午後8時45分)※集合場所は、スキー場駐車場売店前
●料金▽1人2,000円(7回分)※リフト券は各自負担
●参加対象▽小学生以上
※申込用紙は左記ホームページよりダウンロードできます。

http://kizukunisc2009.sesana.net/
申・関 木造スキークラブ事務局
電話42・1656(杉森正任)
speb3839@future.ocn.ne.jp

地方自治法施行60周年 500円記念貨幣の引換え



三内丸山遺跡と遮光器土偶、合掌土偶がデザインされた青森県の記念貨幣は、1月19日から金融機関窓口での引換えが開始されます。詳しくは、財務省のホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。

<http://www.mof.go.jp/jouhou/sonota/kokko/kk221201.htm>

関 ハローダイヤル 050-5548-8686 (8時～21時)

※1月20日から青森県立美術館での引換えや釣銭による配付も行われます。

関 青森県立美術館 電話017-783-3000



新着図書のお知らせ

書名	著者
孤舟	渡辺淳一
抱影	北方謙三
マリアビートル	伊坂幸太郎
もしもし下北沢	よしもとばなな
プラチナデータ	東野圭吾
白銀ジャック	東野圭吾
もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海
神様のカルテ2	夏川草介
夢を見るために毎朝僕は目覚めるのです	村上春樹
毘沙門叩き	木内宏

書名	著者
モンスーン	園恭子
チア男子!!	朝井リョウ
歌うクジラ 上	村上龍
歌うクジラ 下	村上龍
オルゴール	朱川湊人
風の陣 裂心篇	高橋克彦
往復書簡	湊かなえ
輝跡	柴田よしき
キリン	山田悠介
横道世之介	吉田修一

【問い合わせ先】松の館 電話49-1200

広告



お得な旅行情報はホームページでチェック!!

旅行屋 検索

旅行の幹事さま、お電話ください
営業マンが自宅・職場へ伺い
旅行の行程・見積を無料で作成いたします。

株式会社 旅行屋 TEL.017-776-3434

青森市安方2-17-11 青森日商連安方ビル2F

総合旅行業務取扱管理者 長利 忍 (木造高校卒業)

FAX.017-776-3440

広告



「ゆかいな仲間たちコンサート」の御礼

去る11月21日稲垣公民館にて開催しました「第12回ゆかいな仲間たちコンサート」には170人を超える皆様にお越しいただき、成功裏に終わることができました。来場者、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

謹賀新年

音の会 会長 岡本 幸治
(事務局 尾野 TEL:090-1493-9197)

お年玉企画!

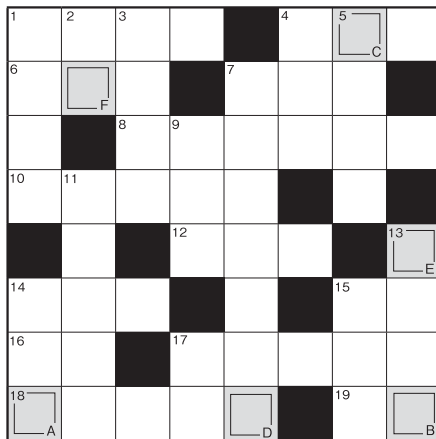
つがるちゃんグッズ4点がエコバッグに入った「つがるちゃん福袋」を10人の方にプレゼント!



- 【Aの答え】**
- レストランで客の要望に添えてワインを選ぶ手助けをするワイン専門の給仕人
 - おみくじを引いて〇〇試しをしよう目をつりあげて人のあさがしをする。〇〇〇〇を立てる。
 - 夕方の太陽
 - 中間管理職。部長→次長→〇〇〇〇↓係長
 - 国の基本図である「地形図」の発行している機関
 - ワインの瓶の栓に使う
 - フライパンに黄身をくずさず卵を割って焼いたもの
 - 手や身体を洗うために使う固形物
 - やり〇〇〇・お色〇〇〇・裾〇〇〇
 - 俳優・船越英一郎の妻で掃除の達人といえは松居〇〇〇
 - 芥川龍之介著「蜘蛛の〇〇」

- 【Bの答え】**
- 糸のように細く伸ばして切った麺。流して食べることもある
 - 盆踊り、花火大会でよく着る衣装。夏の風物詩
 - 油彩画「叫び」を描いた画家
 - 坂本竜馬発祥の地・土佐藩は今の〇〇〇県
 - バスや電車に乗る前にこれを見て時間を確認する
 - 強い緑を帯びた宝石。5月の誕生石
 - 物事が起こるきつかけ。〇〇〇〇を切る
 - 地震が起こる前に暴れるとされる生き物
 - 〇〇井・〇〇カレー・味噌〇〇
 - 〇〇〇の心子知らず
 - 双方の親が当人達の幼い頃から結婚を決めていた相手
 - 一般に布団といえは掛け布団と〇〇〇〇〇のセット
 - 韓国俳優・ユンジン、通称〇〇様

クロスワードに挑戦!



タテ・ヨコの問題を解いていき、A～Fの文字を探してことばを見つけてね!
ヒント この冬、青森で一番熱い話題!

応募方法:ハガキに答え、住所、氏名(未成年の場合は保護者名も記入)、年齢、広報つがるに対するご意見などを書き添えてお送りください。正解者の中から抽選で10人の方に、「つがるちゃん福袋」をプレゼントします。(1月23日締切 ※当日消印有効)
応募先:〒038-3192 つがる市役所 総務課文書広報係まで

12月号の答えは「ツガルプレミアム」でした。

38名様より応募していただきありがとうございました。当選者は次のとおりです。【敬称略】

桜田昭枝(木造)、中野典子(柏)、成田秀子(森田町)、藤田ミツエ(稲垣町)、秋田梨湖(富蒔町)



CIR Column 国際交流員 コラム

クリスマス振り返って



先月、クリスマスのお菓子作り教室を開く機会があつて、改めて日本とアメリカのクリスマスの違いについて考えました。アメリカでは私は子供のころから、家族と一緒にイエスの誕生日としてクリスマスを祝ってきた、その祝いが当然だと思っていました。しかし、留学生として、日本に来て、初めての外国でのクリスマスを経験して、日本とアメリカの文化について勉強になりました。つまり、外国に行くとその国の文化だけではなく、自分の文化がもっと分かるようになるのではないかと考えています。

子供のころから、毎年、母と一緒にクリスマスのツッキーやお菓子を作ってきました。そのツッキーをサンタクロースのために、クリスマスイブに残しておいたものです。クリスマスの日、起きたら、子供の私はツッキーを残した部屋に走って、そのツッキーがサンタクロースに食べられたのを見て、とても喜んでいました。つまり、アメリカのクリスマスといえは、ツッキーやお菓子です。

しかし、日本では、ツッキーではなく、クリスマスケーキの文化があります。調べてみると、イギリス、フィリピン、アイルランドにもあります。そして、日本では、手作りのケーキより、ケーキを買うのは普通かもしれません。しかし、アメリカ人は必ずクリスマスツッキーを自分で作ります。なので、クリスマスのお菓子作り教室を開こうと思った時、デザートを手作りする習慣が少ない日本ではお菓子の材料が高いのに気が付いて、困っていました。

私は日本にいないければこういうことに気が付かなかったのだらうと思っています。自分の文化の大事な部分をずっと意識しなかったのだらうと。実はアメリカだけの文化がないとよくアメリカ人に言われています。なぜなら、日本のように相撲、茶道等のような長い歴史がないからです。しかし、外国に行くところ、自分の文化は明らかになります。私は日本にいる人々と接したり、意見を交換し合ったりすることによって、クリスマスなど、当たり前のことを考え直させられます。それはありがたいことです。

国際交流員 モーゼス・マイケル

広

告



1月生:受付中!

【ホームページはこちら
<http://jyukenyukai.powerhp.net/>】

- 小学1年～6年(算・国・英(選択))(1科目:4,000円)
- 中学1年(5教科:15,000円) ●中学2年(5教科:15,000円)
- 中学3年(5教科:20,000円) ←(実力別:2クラス編成)
- 高校1・2年(数・英・古・生・物・化(1科目:12,000円))
- 高校3年(大学受験コース)(英・数・古・現・生・物・化(1科目:12,000円))
- 公務員初級Ⅲ種・医療系コース ●英検受験(5級～2級)
- 小学英語(A)初級コース(基礎から入門) (B)中級コース(英検5級レベル)
- (C)上級コース(英検4級レベル)(D)秀才コース(英検3級レベル)

※送迎、教材費は別途です。

◆特別補習(無料)

不可能を可能に!

受験研究会

〒037-0016 五所川原市宇一ツ谷527-14
「赤～いりんごの並木道」の通り
TEL 0173(34)9682 FAX 0173(34)7691



つがる市

平成23年1月

社協からのお知らせ

発行／つがる市社会福祉協議会 〒038-3138 つがる市木造若緑52番地
TEL:0173-42-4660 FAX:0173-42-4686 Eメール:tsugarushakyo@tea.ocn.ne.jp

法律相談を開催しています

～個人では解決できない法律の問題や家庭問題等、お一人で悩んでいませんか～

期 日：平成23年2月9日(水)〈毎月第2水曜日〉
時 間：午後1時から4時まで
場 所：つがる市社会福祉協議会本所 相談室
料 金：無料 ※相談は予約が必要です。(TEL0173-42-4660)

3温泉共通入浴券販売中

—しゃこちゃん温泉・じょっぱり温泉・しゃりき温泉—

10枚セット購入した方には
入浴券5枚サービス！

販売終了間近！お早めに

販売価格：3,200円(計15枚)
販売期間：1月16日(日)まで
販 売 先：しゃこちゃん温泉 (TEL 42-1277)
じょっぱり温泉 (TEL 25-2390)
しゃりき温泉 (TEL 56-4126)

稲垣地区座談会のお知らせ

稲垣地区では、福祉に対する地域住民の声を聞くための「地区座談会」を開催しています。福祉に関してわからない事がある地域住民の方もどうぞお越し下さい。

参集範囲：福祉推進委員・ほのぼの交流協力員、地域住民

場 所：各地区集会所(15会場)

問い合わせ先：つがる市社会福祉協議会

稲垣支所 (TEL 46-3049)

※日時等詳しくは稲垣支所までお問い合わせ下さい。

木造地区老人クラブ
「研修会(新年会)開催」

木造の地区ごとに、恒例の「研修会」を開催することになりました。

予定日は下記のとおりです。詳細・申込等は木造地区各单位老人クラブ会長までお願いします。

【期日・対象地区】

1月12日(水)越水
出来島地区
1月13日(木)館岡地区
1月14日(金)出精地区
1月19日(水)木造地区
1月20日(木)柴田地区
1月21日(金)川除地区



場 所：しゃこちゃん温泉 大広間
時 間：午前10時30分～午後2時30分
※送迎時間等は追ってお知らせします

新春じょっぱり温泉
カラオケ大会

今年も毎年恒例の、新春カラオケ大会を開催することになりました。たくさんのご来場をお待ちしております!!

期 日：1月20日(木)午後1時～

場 所：じょっぱり温泉 大広間

申込み：1月10日(月)午前9時～

出場受付開始

先着20名(組)で締切ります

申込先：じょっぱり温泉

(TEL 25-2390)

入 賞：優勝、準優勝、第3位で賞品等
もあります

その他：審査は7名によって行われます
時間の都合上、歌は2番までとします

入場料：出場・観覧ともに 1人320円



※このページは有料掲載になっています。

卯

2011

飛躍の年に

毎年ユニークな干支作品の創作を続けている
工芸作家の作品を紹介します。

屏風山彫干支絵馬

糸鋸工芸館 木造出来島

長内正春

一枚の板からできているとはびっくり。電動糸鋸を自在に操り1981（昭和56）年から干支絵馬を作り続けているのは糸鋸工芸作家の長内正春さん。

長内さんが製作している絵馬は、大きさが縦14センチ、横21センチ、厚さ13センチ。青森ヒバの板から電動糸鋸を使ってウサギの頭や胴体、足など計6つのピースを切り抜きます。糸鋸台を微妙に傾けながら切ることでそれぞれピースが凹凸に組み上がり一枚の板から立体的なウサギが飛び出します。

干支作りを始めてちょうど30年目を迎えた長内さんは「ウサギのようにワンステックでもいいから皆さんが飛躍できることを願い作っています」と話していました。

OSANAI MASA HARU

津軽亀ヶ岡焼

しきろ庵 木造館岡

一戸広臣

今にも飛び跳ねそうな可愛らしいウサギ。胴体には縄文をモチーフにした雲形文様を彫り込み朱色、金色で彩色。一体一休作りでポーズや表情が異なるウサギを生み出すのは館岡で津軽亀ヶ岡焼の看板を掲げる一戸広臣さん。

一戸さんは4年前作った干支の亥が好評だったことから、以来毎年干支を作るようになった。普段のろくろの仕事とは違いあまり慣れないが逆に楽しい」と。

「ウサギは耳が特徴なので作りやすかった。これから新しい干支にチャレンジしていくが亀ヶ岡の縄文文様は必ず入れるつもり。それがこの土地らしさであり、自分のスタイルだから」と自身のこだわりを語っていました。

ICHINOHE HIROOMI

